# 2018年漁業センサス試行調査調査票(案)

L	<b>海</b> 田	
2	<i>II</i>	漁業経営体調査票Ⅱ (団体経営体用)・・・・・・9
3	II.	海面漁業地域調査票・・・・・・・・・・・17
1	内水面漁業調査	内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用)・・・・21
5	II.	内水面漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)・・・・・31
3	II	内水面漁業地域調査票・・・・・・・・・・39
7	流通加工調査	魚市場調査票・・・・・・・・・・・・・45
3	"	冷凍・冷蔵、水産加工場調査票・・・・・・・・47

秘 農 林 水 産 省

## 2018年漁業センサス試行調査

# 海面漁業調査

# 漁業経営体調査票 I (案)

(個人経営体用)

平成29年7月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票 I (個人経営体用) の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入する 箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平 成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してくだ さい。

#### [問い合わせ先]

【統計調査員】

氏 名:

電話番号:

月日()

午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕			
区分コード			経営組織コード
都府県 大海区 (振興局)	市区町村 漁業地区	調査区漁業集落客	1: 共同経営に参加 体番号 2: 共同経営に不参加
	<u> </u>	]-	
市区町村名	漁業地区名	漁業集落名	

### I 世帯について

1 世帯員すべての人数

7月1日現在の世帯員の人数を記入 してください。

702

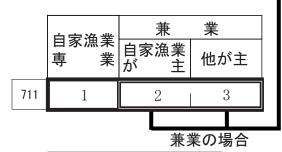
女

数字は、算用数字で 1マスに1字ずつ 右に詰めて記入してく ださい。

単位:人 わ家れ漁 は業 べ う 以 は含みません。米には、共同経営 て 上 ち の の 世 世 満 帯 帯 15 員 営 歳 ゃ 男 701 変更(満 14 歳以下)

2 世帯としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ○で囲んで ─ ください。



兼業の場合は、過去1年間 (平成28年7月1日~平成29 年6月30日)の収入が多い方 を「主」としてください。

3 世帯員について

満 15 歳以上の世帯員 (平成 14 年 6 月 30 日までに生まれた人) について記入してください。



経営主とは、自家 漁業の経営に責任を 持つ人や、経営の意 思決定を行う人です。 変更 (年齢階層別)

(⑩日数が最も多い仕事)

1:自家漁業

4:雇われて漁業の仕事

2:自家漁業以外の自営業 3:共同経営の漁業の仕事 5:雇われて漁業以外の仕事

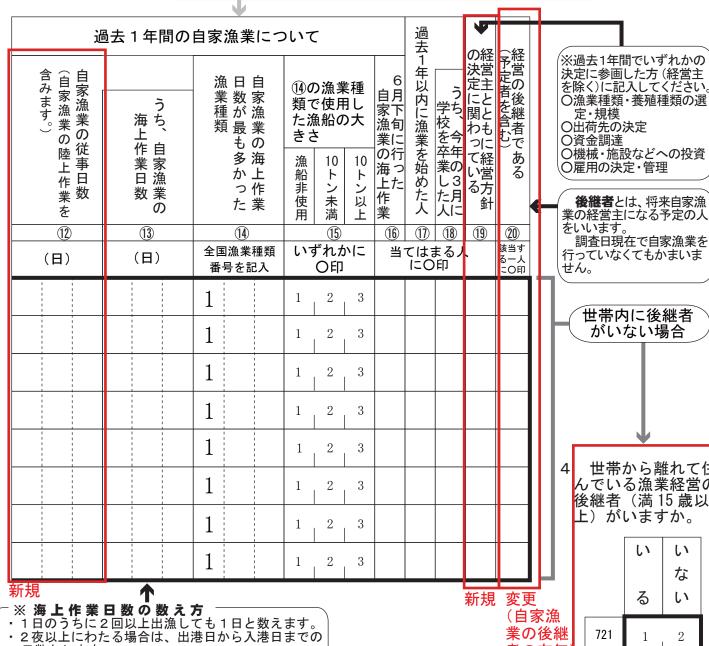
過去1年間に行った漁業以外の自営業について、 当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	自	Ė			
	水 加工業	民 宿	遊 漁 船 業	その他	
712	1	2 3		4	
					削除(勤め)

(3) 過去1年間の延べ利用者数を 記入してください。

		単位:人
民 宿	713	
遊漁船業	714	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

### 6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。



- 日数とします
- なお、遊漁船業は含みません。

(自家漁 業の後継 者の有無

世帯から離れて住 んでいる漁業経営の 後継者(満 15 歳以 上)がいますか。



# Ⅱ 自家漁業に雇った人

1 過去1年間に雇った人数

ここでは2ページの世帯員ではなく 「雇った人数」を記入してください。

過去1年間に自家漁業(陸上作業を含む。)のために雇った実人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)	
計 (実人数)	201			
うち、 臨時労働者	202			k

臨時労働者とは、雇用者(賃金・給与(現)物給与を含む。)を支給されている人)のうち、 雇用契約期間が1ヶ月未満の人をいいます。

新規

2 7月1日現在の海上作業に雇った人数

(1) 7月1日現在の海上作業に雇った人数を記入してください。

(2) (1)の日本人のうち、過去1年間(平成28年7月1日 ~平成29年6月30日の間)に30日以上海上作業を行った 人数を記入してください。

	(日:	本	人】		単位:人					
			本 人 計 月1日現在の海 業に雇った人)	211	_					
<b></b>			うち、 漁家子弟	212	新規					
			うち、過去1年以内 に漁業を始めた人	213	4					
	居本	Z	同 一市町村	214						
	住人 地屑 用	₽l	そ の 他 の 県 内	215						
	者の	)	県 外	216						
[	外[	Ŧ	人】		単位:人					
			国 人 計 1日現在の海 業に雇った人)	217						
漁家子弟とは、親が漁業 に従事する人で、過去1年 間に海上作業に30日以上従 事した人をいいます。										

			上海上作った人数	うち、居住地が同一市町村					
		男(人)	女(人)	男(人)	女 (人)				
計	221								
15~19歳	222								
20~24歳	223								
25~29歳	224								
30~34歳	225								
35~39歳	226								
40~44歳	227								
45~49歳	228								
50~54歳	229								
55~59歳	230								
60~64歳	231								
65~69歳	232								
70~74歳	233								
75歳以上	234								

3 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業 について、最もさかんな時期に 雇った人数を記入してください。

単位:人

	計	241	
	男	242	
	女	243	

/ 過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する人です。

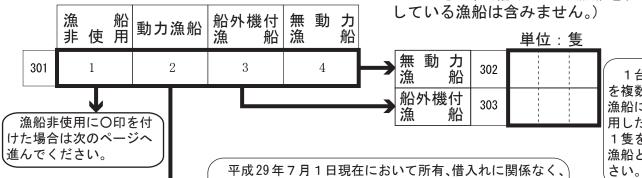
- ・新たに漁業始めた人(過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた 者を含む。)
- ・他の仕事が主であったが、漁業が主となった人(他の産業に従事等)
- ・普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった人(学 生等)

### Ⅲ 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船

当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。(借りた漁船を含みます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数 漁業に使用した漁船のうち、平成29年 7月1日現在で持っている隻数を記入し てください。(借りている漁船を含み、貸



いる」に〇印を付けてください。

漁業経営体が管理運営している漁船については、「持って

1台の船外機 を複数の無動力 漁船に付けては、 用した場合は、 1隻を船外機付 漁船として

3 動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船を含みます。) 平成 29 年7月1日現在で持っている動力漁船

ン 総 -数 7月1日現在で 販売金額が 過去1年間 小数第1位まで記入し、小数 最も多かった の出漁日数 持って持って 第2位を切り下げてください。 漁業種類 るいない (2) (3) **(4)** (1) 小数点 いずれかに 全国漁業種類 (日) 万 百 十(トン)」 印 番号を記入 401 2 1 1 402 1 2 1 403 1 2 1 2 404 1 1 1 2 1 405 1 2 406 1 407 2 1 1 408 2 1 1 409 1 2 1 410 1 2 1

を記入してください。 類番号」で当てはまる

て借

いる漁船は含みません。

貸

※出漁日数の数え方-

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・なお、遊漁船業は含みません。

# Ⅳ 漁業経営について

- 1 営んだ漁業種類
- (1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について〇をつけてください。

<b>«</b>	糸	<b>岩</b> 注		<b>業</b> 重類電	<b>答号</b>	すべてに〇印	<b>«</b>	はえ縄・釣り ・その他漁業 全国漁業種類:		すべてに〇印	<b>«</b>	/ 淮	毎 面 養 殖 (種苗養殖含む) 全国漁業種類番		すべてに〇印
	遠	洋底	びき	<b>系網</b>	101		は	遠洋まぐろはえ縄	120				ぎんざけ養殖	136	П
底	以	西底	びき	網	102			近海まぐろはえ縄	121				ぶり類養殖	137	
び	沖 1	合底	びき	・網 き	103		え	沿岸まぐろはえ縄	122			魚	まだい養殖	138	П
き網網	沖 2		びき	• 網	104		縄	その他のはえ縄	123			類	ひらめ養殖	139	
11111	小	型底			105			遠洋かつお一本欽	124			養	とらふぐ養殖	140	新規
舟	\ 	び	き	網	106			近海かつお一本釣	125			殖	くろまぐろ養殖	141	171750
	大	1そうかつ						沿岸かつお一本釣	126				にじます養殖	<del>7旦)</del> 142	立亡十日
ま	中	1そうかつ	すき	近海	108			遠洋いか釣	127				その他の魚類養殖	143	初規
き	型まき網	1 そ そ			109		釣	近海いか釣	128			(3	たてがい養殖	144	П
網	網	2 そ		-	110			沿岸いか釣	129			カ	、 き 類 養 殖	145	П
141-7	中	· 小	型ま	き網	111			ひ き 縄 釣	130			7	の他の貝類養殖	146	П
	さ	け・ま	す流	し網	112			その他の釣	131			<	るまえび養殖	147	П
刺	か	じき	等流	し網	113		/]	· 型 捕 鯨	132			la	きゃ類養殖	148	П
網	そ	の他の	の刺	し網	114		】		133			そか	テーの 他 の く 産 動 物 類 養 殖	149	П
5	ん	まね	奉 受	網	115		挖	¥ 貝 • 採 藻	134				こんぶ類養殖	150	
大		型 定	置	網	116		3	その他の漁業	135			<b>†</b>	っかめ類養殖	151	
5	(-	ナ定	置	網	117				1			σ.	) り類養殖	152	
小	. <u>担</u>	型 定	置	網	118							7	の他の海藻類養殖	153	$\square$
7	の	他の	網漁	業	119		7	2ページの3「世帯 こ」及び5ページの3				真		154	$\Box$
					1		漁 σ	- 」及いらペーンのも 風船」については、本 D「全国漁業種類番号 引してください。	ページ			真	[珠母貝養殖	155	

(2) 過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを上記(1)の全国漁業種類番号101~155から選んで記入してください。

年間販売金額第1位 <i>の</i> 漁業種類	161		年間販売金額第2位の 漁業種類	162	
----------------------------	-----	--	--------------------	-----	--

# 養殖を行っていない場合は、次ページのへ進んでください。

2 海面養殖業

	7月1日現	在の	養殖の	)状況(	こついて	記入して	てくだ	さい。							
	<b>」</b> (1) 魚類養殖	<u> </u>								(2)	) ほ	たてが	がい養	殖 —	_
	養殖場の施 しない面積は	記記 は除さ	面積と値 きます。	吏用し )を訂	ている面 己入して	i積(魚 ください	١,	衣養 単位:㎡		L	当て! てく!			方法に	記入
l	借りている施設 面積も含めます		養殖	場の加	施設面積	うち、(f		いる面積		ア				簡易垂 均面積	
l	魚類養殖の合計	511					1		П	7	して			単位	
l	うち、ぶり類	512							П	台	3 数	521			
l	うち、まだい	513							П				!	単位	: m²
l	うち、ひらめ	514							П	直面	· 词 積	522	!		
l	うち、陸上水槽	515							ĻI.	1	はえ	— 縄			
l	うち、とらふぐ	516							Ш	   ∄	€下連	を支	える縄	平に張	プ))
亲	規うち、陸上水槽								И	0	う長さ	を記ん	入して	くださ 単位	_
l	うち、くろまぐろ		変更	(まぐ	ろ類養殖	)			П	52	23	1 1			
斜	規うち、にじます	519		1 1				1 1	IJ			!	!		
(	- (3) かき類養 当てはまる		<b>———</b> 古 <b>一</b> : + :	- <del>-</del> 1	1 7 / +	:+1)									
	ア いかだ垂下					てい。 イーはえ	え縄				ウ <sup></sup>	也まき	5式、	そだひて	び式
	台数と1台 してください		P均面和					面に水平 支える縄	_		-			る養殖 してく	
	台 数 531			単位	: 台	プ))	の長さ	さを記入				山頂で	ᆫᇟᆺ		/_
	一 致 531			単位	· m²	ださい	, ` o	単位	立:	m			ı !	単位:	m
	平均 532 面積			丰位		533					534				
1	<b>-</b> (4) わかめ類	養殖	直 <b>—</b>			$\overline{}$	(5						V 11		
	幹縄 (海面に 縄 (ロープ)) <i>の</i>	-						施設の面 ださい。	槓を	半万	メー	トルョ	単位で	記人し	ζ ,
					位: <u>m</u>			種施設の面 i積は、真上					-	-	張り
	541						( L	.ても1枚の	(網ひ	びの面	頑しし		きさい。 位:m <sup>f</sup>	2	J
(								55	1				.— ! ! !		
_	<b>~</b> (6) 真珠養弱	殖 -					(		母目	養殖	_				$\equiv$
	いかだ台 (かご 100 °	数を				, , ]		いかだ (かご 1)	台数	を記	己入して		_	-	
	(3, 2, 100		<u>د ا تا</u>	<del></del>	単位:台			(13°C 11	· ·		<u> </u>	<u> </u>		Z:台	
	_		1 1	1	1 1		1		1 -	[			1 1	1	

3 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、自家漁業で行ったすべての漁業種類について〇をつけてください。

地方選定漁業種類	に該 〇当 - 印			漁業種		に該 〇当 印			漁業種	類	に該 の当 印
種 類 名 番号	前	種	類	名	番号	印一	租	類	名	番号	前一
						ш					
						ш					ш
	lacksquare					ш				1	
	<del></del>					Н				-	
	$\vdash$					$\vdash$					
						$\vdash$					
						Ш					

4 過去1年間の漁獲物・収獲物の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまる番号を一つ〇で 囲んでください。



5 過去1年間のすべての漁獲物・収獲物の出荷先を○で囲んでください。 そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つを○で囲んでください。

		場又は荷さばき所漁業協同組合の市	外の卸売市場 漁業協同組合以	業者・加工	小売業者	生協	直売所	自家販売	自家店舗	漁家レストラン	その他
出荷先	591	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
最も多い 出 荷 先	592	1	2	3	4	5	6	7			10

新規

6 漁業生産に関連した事業で、複数世帯で実施する事業がある場合は、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	水 産 加工業	民 宿	水 産 物 販売店舗	漁 家 レストラン
601	1	2	3	4

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

新規

記入者:

電話番号:

<sup>、</sup>調査は以上で終わりです。 ご協力ありがとうございました。 秘 農 林 水 産 省

## 2018年漁業センサス試行調査

# 海面漁業調査

# 漁業経営体調査票Ⅱ(案)

# (団体経営体用)

平成29年7月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ (団体経営体用) の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入する 箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平 成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してくだ さい。

### [問い合わせ先]

【統計調査員】

□「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」・・・・・

氏 名:

電話番号:

月 日()

午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《市町村連絡先》

「事務処理欄〕 区分コード					経営組織コード 3:会社 4:漁業協同組合 5:漁業生産組合
大海区 都府県 (振興局)	市区町村	魚業地区 調査区	漁業集落	客体番号	6:共同経営 7:その他
			-	_	
市区町村名	漁業地区名	漁業集落	名	代表者氏名	
□「会社」の方・・				2 ~	8ページ
□「共同経営」のプ	5			2~	フページ

1	法人化していますか。 該当に☑を入れてください。	法人でない 法人番号を活用した統計の精度向上 及び効率化の取組に使用させていただきます。 個人のマイナンバー (12 桁) を誤って記入しないようにご注意ください。
2	法人の方は、法人番号(13 桁) の記入をお願いします。	

会社、共同経営体以外の方は次のページへ

新規

会社

の方が記入してください

# 会-I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類 それぞれ当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	本所	· 支所の	区分	会 社 0	) 種 類
_	単独事業所	本所・本社	株式	その他	
801	1	2	3	1	2

特例有限会社(旧制度の有限会社を含む。)は、株式会社に含みます。

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数では なく、本所・本社のみの従業者数を記入してください。



数字は、算用数字で 1マスに1字ずつ**右に 詰めて記入**してください。

次のページへ

# 共- I 共同経営について

**共同経営**とは、2経営体(法人を含みます。)以上で、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、共同で漁業経営を行うことをいいます。

1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまる番号を一つ〇で 囲んでください。

831	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	物出資のみは	万円未満	5 30 万円 未満	5 50 万円 未満	5 100 万円 未満	5 200 万円 未満	5 500 万円 未満	5 1,000 万円 未満	3,000 万円 未満	万円以上
	現出	10	10	30	50	100	200	500	1, 000	3, 000

**現物出資**とは、漁船や漁網などの持ち寄りをいいます。

2 出資者の人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入 してください。

	単位:人
832	

ダ字は、算用数字で 1 マスに 1 字ずつ**右に詰めて記** スに 1 字ずつ**右に詰めて記 入**してください。

次のページへ }

# I 漁業の従事者

### 1 漁業の従事者数

(1) 過去1年間に漁業(陸上作業を含む。)に従事した実人数を記入してください。

			男	l 7	(人)	3	女	(人	.)
経	営者•役員等	203	1						
雇	用 者	201	1						
	うち、 臨時労働者	202	1 1 1		1	1			

経営者・役員等とは、会社等における経営の責任者 や役員、漁業生産組合や共同経営における構成員等の うち、過去1年間に漁業に従事した方をいいます。 漁業経営に出資のみを行い、実際の仕事に従事した。

漁業経営に出資のみを行い、実際の仕事に従事しなかった者は含めません。

**雇用者**とは、漁業のために雇った人で、賃金・給与 (現物給与を含む。)を支給されている人をいいます。

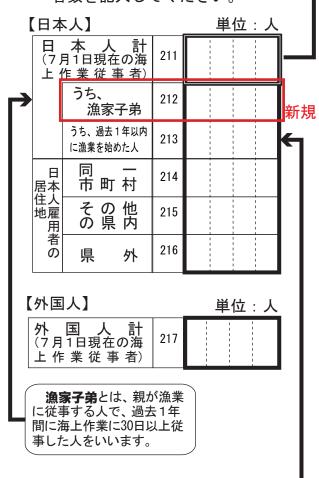
**臨時労働者**とは、雇用者のうち、雇用契約期間が1ヶ月未満の人をいいます。

#### 新規

2 7月1日現在の海上作業の従事者数

(1) 7月1日現在の海上作業の従事 者数を記入してください。

(2) (1)の日本人のうち、過去1年間(平成28年7月1日 → ~平成29年6月30日の間)に30日以上海上作業を行った 人数を記入してください。



			上海上作 った人数	うち、居住地が同一市町村			
		男(人)	女(人)	男 (人)	女(人)		
計	221						
15~19歳	222						
20~24歳	223						
25~29歳	224						
30~34歳	225						
35~39歳	226						
40~44歳	227						
45~49歳	228						
50~54歳	229						
55~59歳	230						
60~64歳	231						
65~69歳	232						
70~74歳	233						
75歳以上	234						

3 陸上作業の従事者数

過去1年間の漁業の陸上作業 について、最盛期の従事者数を 記入してください。

		単位:人
計	241	
男	242	
女	243	

/ 過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する人です。

- ・新たに漁業始めた人(過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。)
- ・他の仕事が主であったが、漁業が主となった人(他の産業に従事等)
- ・普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった人(学生等)

#### 漁船 Π

過去1年間に漁業に使用した漁船

当てはまる番号をすべて〇で囲んでく ださい。(借りた漁船を含みます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数 漁業に使用した漁船のうち、平成29年 7月1日現在で保有している隻数を記入 してください。(借りている漁船を含み、貸し

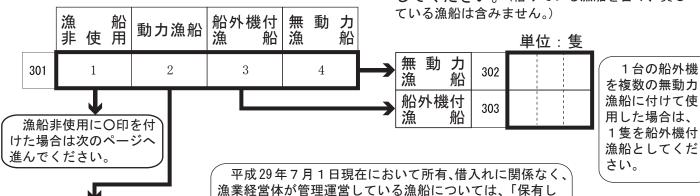
1

1

1

1

1



ている」に〇印を付けてください。

を複数の無動力 漁船に付けて使 用した場合は、 1隻を船外機付 漁船としてくだ

て借

いり

いる漁船は含みませりている漁船は含

**公**合

る。み、

貸

3 動力漁船

406

407

408

409

410

【動力漁船についてのみ記入】

過去1年間に使用した動力漁船 平成 29 年7月1日現在で 保有している動力漁船 (借りた漁船を含みます。)

7月1日現在の 総 **|-**ン 数 販売金額が 保有の有無 過去1年間 小数第1位まで記入し、小数 最も多かった の出漁日数 保有して保有して 第2位を切り下げてください。 漁業種類 るいない (2) (3) **(4)** 小数点 全国漁業種類 いずれかに (日) 番号を記入 万 千 百 十(トン)[ 401 2 1 1 402 1 2 1 403 2 1 1 2 404 1 1 405 1 2 1

1

1

1

1

1

2

2

2

2

記番5 してくざい さは全

※出漁日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・2 夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- なお、遊漁船業は含みません。

# Ⅲ 漁業経営について

- 1 営んだ漁業種類
- (1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について〇をつけてください。

<b>«</b>	網	漁	業	<b>&gt;</b>	すべてに〇	<b>«</b>	はえ縄・釣り・その他漁業	<b>対</b> すされてに に も	は (種苗養殖含む) すぎ (種苗養殖含む) すぎ でん でたた。 全国漁業種類番号
	王	国漁業	(性) (担) (担)	金亏 📗	〇 <sup>も</sup> 印の		全国漁業種類番	りり	全国漁業種類番号
	遠洋	底び	き網	101		は	遠洋まぐろはえ縄	120	ぎんざけ養殖 136
底	ᅵᅛ四	底び	き網	102		_	近海まぐろはえ縄	121	ぶり類養殖 137
びき	沖合 1 そ	底びう	き網び き	103		え	沿岸まぐろはえ縄	122	魚 まだい養殖 138
網網	沖合 2 そ	底びう	き網び き	104		縄	その他のはえ縄	123	類 ひらめ養殖 139
		底び		105			遠洋かつお一本釣	124	養 とらふぐ養殖 140
fi	沿 び	き	綵	106			近海かつお一本釣	125	新規 殖 くろまぐろ養殖 141 変更 (まぐろ類素値)
		そうま つお・					沿岸かつお一本釣	126	にじます養殖 142
ま	中  1-	そうま つお・				釣	遠洋いか釣	127	新 <mark>規</mark> その他の魚類養殖 143
き	ま 1 き そ	そう		109			近海いか釣	128	ほたてがい養殖 144
網網	網  2		まき				沿岸いか釣	129	かき類養殖 145
1113		小型。	まき糸	罔 111			ひ き 縄 釣	130	その他の貝類養殖 146
4.1		ます	流し糸	罔 112			その他の釣	131	くるまえび養殖 147
刺網	かじ	き等に	流し糸	網 113		/]	· 型 捕 鯨	132	ほ や 類 養 殖 148
孙马		他の別	刺し糸	網 114		Ä	替 水 器 漁 業	133	その他の 水産動物類養殖 <sup>149</sup>
2	: んま	<b>、棒</b> :	受 網	115		±.	采 貝 · 採 藻	134	こんぶ類養殖 150
7	型 ブ	定置	置 網	116		4	その他の漁業	135	わかめ類養殖 151
2	さけ	定置	量 網	117				1	の り 類 養 殖 152
/	▶ 型	定置	量 網	118					その他の海藻類養殖 153
4	その他	の網	漁業	119			4.° ``O [O #4.	<b>在</b> 6八,	真 珠 養 殖 154
4ページの「3 動力漁船」 については、本ページの「全国 漁業種類番号」を使用してくだ さい。						真珠母貝養殖 155			

(2) 過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものと、2番目に多かったものを上記(1)の全国漁業種類番号101~155から選んで記入してください。

年間販売金額第1位の 漁業種類	161	年間販売金額第2位の 漁業種類	162
--------------------	-----	--------------------	-----

# 2 海面養殖業

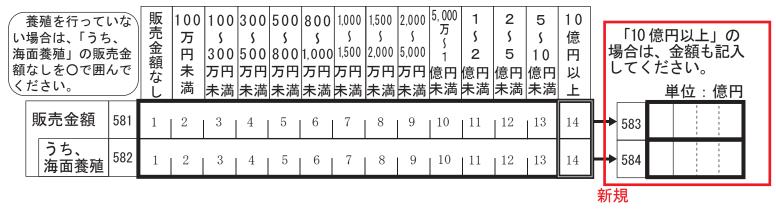
	/月1日現在の	)養殖の状況について記	己人してくたさい。	
	· (1) 魚類養殖 <b>-</b>			(2) ほたてがい養殖
	養殖場の施設。 しない面積は除る	面積と使用している面類 きます。) を記入してく	ください。	当てはまる養殖方法に記入 してください。
	借りている施設の面 積も含めます。	養殖場の施設面積	単位:㎡	ア いかだ垂下式、簡易垂下式 台数と1台の平均面積を記
	魚類養殖の合計 511			入してください。   単位:台
П	うち、ぶり類 <sup>512</sup>			台 数 521
П	うち、まだい <sup>513</sup>			単位: m²
П	うち、ひらめ 514			平 均 522
П	うち、陸上水槽   515			イはえ縄
	うち、とらふぐ 516 思うち、陸上水槽 517			幹縄(海面に水平に張って   垂下連を支える縄(ロープ))   の長さを記入してください。
制	190			
	うち、くつまくつ 518 ようち、にじます 519	変更(まぐろ類養殖)		523
新	規プラ、「こしより」。「			
	ア いかだ垂下式、	直方法に記入してくだる 簡易垂下式 イ 平均面積を記入 単位:台 単位:㎡	イ はえ縄 幹縄 (海面に水平) て垂下連を支える縄 プ)) の長さを記入し ださい。 単位	(ロー の面積を記入してくだってく さい。 立:m 単位:㎡
		学に張って垂下連を支え さを記入してください 単位: m	える	を平方メートル単位で記入して 漬には潮通し、船通しは含みません。 からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張り 網ひびの面積としてください。 単位: m <sup>2</sup>
	—	記入してください。 E 1台としてください。 単位:台	(かご100	貝養殖 数を記入してください。 つりを 1 台としてください。) 単位:台

3 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、自家漁業で行ったすべての漁業種類について〇をつけてください。

地方選定漁業種類種類	1()当	方 選 定 漁 業 種 . 類 名	類 に該 〇当 番号 印	地方選定漁業種類 「意 である」 一種類名 番号 印

4 過去1年間の漁獲物・収獲物の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまる番号を一つ〇で 囲んでください。



5 過去1年間のすべての漁獲物・収獲物の出荷先を〇で囲んでください。 そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つを〇で囲んでください。

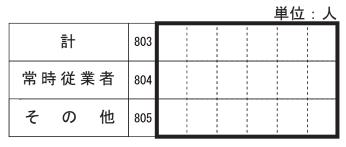
		場又は荷さばき所漁業協同組合の市	外の卸売市場漁業協同組合以	業者 流通業者・加工	小売業者	生協	直売所	自家販売	自家店舗	漁家レストラン	そ の 他
出荷先	591	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
最も多い 出 荷 先	592	1	2	3	4	5	6	7			10
	•								新規		

「会社」以外の方の調査は以上で終わりですが、記入者名と連絡先を次ページに記入願います。

# 2ページの本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」の場合に記入してください。

# 会-Ⅱ 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数



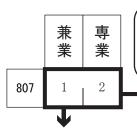
2 資本金

当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を〇で囲んでください。

	100万円未満	100 \$ 200 万円 未満	万円	500 「 1,000 <b>万円</b> 未満	万円	了 5,000 <b>万円</b>	5,000 万 1 信未	1 10 億 未満	10億円以上
806	1	2	3	4	5	6	7	8	9

- 3 漁業の専業・兼業
- (1) 過去1年間に行った事業が漁業のみ の場合は「2」、他の事業も行った場合 は「1」を〇で囲んでください。



「専業」で本所・本社の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでくだ さい。なお、漁業専業で単独事業所 の場合はここで終わりです。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つ 〇で囲んでください。

	25%未満	25 ~	50 ~	75% 以上
805	1	2	3	4

(3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべて の事業の事業所の数を記入してください。 そのうち、販売金額が最も多かったも の一つを○で囲んでください。

					事業所の数	多かったもの一つ 販売金額が最も
製造業	水産	加工	業	811		1
衣足木	そ	の	也	812		2
卸売•小	売業、	飲食	業	813		3
サー	ビ	ス	業	814		4
その他	冷蔵	倉庫	業	815		5
C 37  C	そ	の	他	816		6

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入して ください。(寄託品を取り扱わない自社用 の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

> 単位:工場 817

4 事業別の子会社数 事業別に子会社数を記入してください。

単位:会社

漁	業	821	
製造業	水産加工業	822	
<b>表</b> 但未	その他	823	
卸売•小	売業、飲食業	824	
サー	ビ ス 業	825	
その他	冷蔵倉庫業	826	
COTIE	その他	827	1

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、 記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

記入者:

電話番号:

調査は以上で終わりです。 ご協力ありがとうございました。 秘 農 林 水 産 省

### 2018年漁業センサス試行調査

# 海 面 漁 業 調 査

# 海面漁業地域調査票(案)

平成29年7月1日調査



政府統計

統計法に基つく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、過去1年間で記入する箇所と、過去5年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してください。過去5年間の場合は、平成24年1月1日から平成28年12月31日までの5年間について記入してください。

# 〔問い合わせ先〕

《地方農政局等連絡先》

月 日( )までに 該当する箇所を記入の上、返信 用封筒にて調査票の返信をお願 いします。

調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

変更(郵送及びオンラインへ対応)

〔事務処理欄〕			
区分コード			
大海区 都府県 (振興局	市区町村 客体番	号 市区町村名	客体名

# I 生産条件

- 1 漁場環境の変化
- (1) 漁業協同組合の管轄区域内における過去5年間(平成24年1月1日~平成28年12月31日) の漁業権の放棄面積について、年次別(暦年)に記入してください。

漁業権の放棄がない場合は、次ページの 「2 遊漁の状況」に進んでください。

 平成24年
 101

 平成25年
 102

 平成26年
 103

 平成27年
 104

(2) 上記の漁業権放棄の原因について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。 また、そのうち、主な原因について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

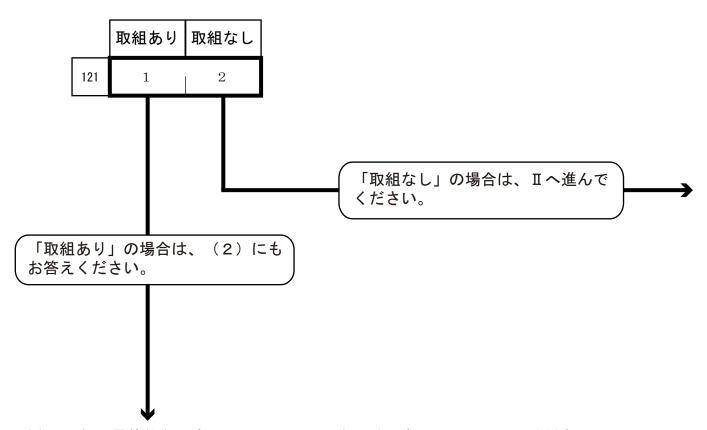
105

平成28年

そ 埋 め 立 て 宅 そ 港 道 エ 湾 業 の 路 地 用 漁 ഗ 港 地 建 造 の 造 建 成 設 成 他 他 原 因 111 1 3 4 6 主 な 原 因 112 2 4 5 6

# 2 遊漁の状況

(1) 過去1年間(平成28年7月1日~平成29年6月30日)の漁業協同組合の管轄区域内における漁業協同組合と遊漁関係団体と連携している取組の有無について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。



(2) 取組の具体的な内容について、当てはまる番号すべて〇で囲んでください。 (漁業協同組合単独の取組は除きます。)

	資	源	保	護	資源	増殖	環	境	保	全	そ
	体	禁	採	そ	稚	そ	海	藻場	漁	そ	
	長	止 区 域	捕時期等	の	魚等	o o	岸	☞・干潟の造成	場	の	の
	規	の設	等の規		の 放		清	•	清		
	制	定	制	他	流	他	掃	管理	掃	他	他
131	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
										$\bigcup$	op

「その他」の場合は、具体的に記入してください。

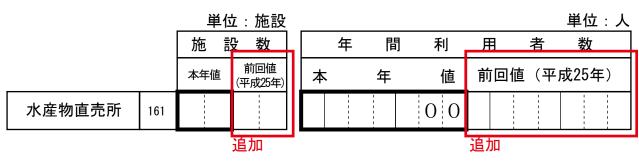
# Ⅱ 活性化の取組

1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の 参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合については、それぞれに同じ人数を 記入してください。

						単位:人
		本	年	値	前回値(	平成25年)
漁 業 体 験	151	 	 			
魚食普及活動	152					
そ の 他	153					
	<del>-</del>				追加	

2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数(来場者数)について記入してください。



内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と 電話番号の記入をお願いします。

記入者:

電話番号:

調査は以上で終わりです。 ご協力ありがとうございました。

秘 農林水産省

2018年漁業センサス試行調査

内 水 面 漁 業 調 杳

統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

# 内水面漁業経営体調査票 I (案) 機動 造長 基づく 国の (個人経営体用)

平成29年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサ スの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするため のもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用すること はありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用) の記 入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年 (平成29年)の7月1日現在で記入す る箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、 平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してく ださい。

### [問い合わせ先]

【統計調査員】

氏 名:

電話番号:

月 日()

午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《地方農政局等連絡先》

〔事務処理欄〕			
区分コード			
都府県 市区町	丁村 漁業地域 調査区	温業集落 対象番号 湖沼番号	<del>}</del>
市区町村名	漁業地域名	湖沼名	

調査員がチェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。変更(分かりやす	ナルページ室内)
「湖沼漁業」を行っている方・・・・・・・・・2~5ページ	
	ージ
── 「湖沼漁業」「養殖業」を行っている方・・・・・・2~8ページ	

### I 世帯について

1 世帯員すべての人数

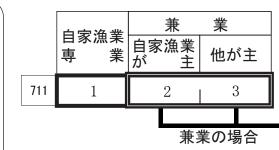
7月1日現在の世帯員の人数を記入 してください。

単位:人 数字は、算用数字で す 1マスに1字ずつ**右に** ベ う 以 詰めて記入してくださ て 上 ち、 い。 の ഗ 世 世 満 帯 帯 15 員 員 歳 男 701 変更(満14歳以下)

702

女

- 2 世帯としての専業・兼業
- (1) 当てはまる番号を一つ〇で囲んで ください。



兼業の場合は、過去1年間 (平成28年7月1日~平成 29年6月30日)の収入が多 い方を「主」としてください。

3 世帯員について

満 15 歳以上の世帯員(平成 14 年 6 月 30 日までに生まれた人)について記入してください。

雇白

わ家

れ漁

は業含に

みは

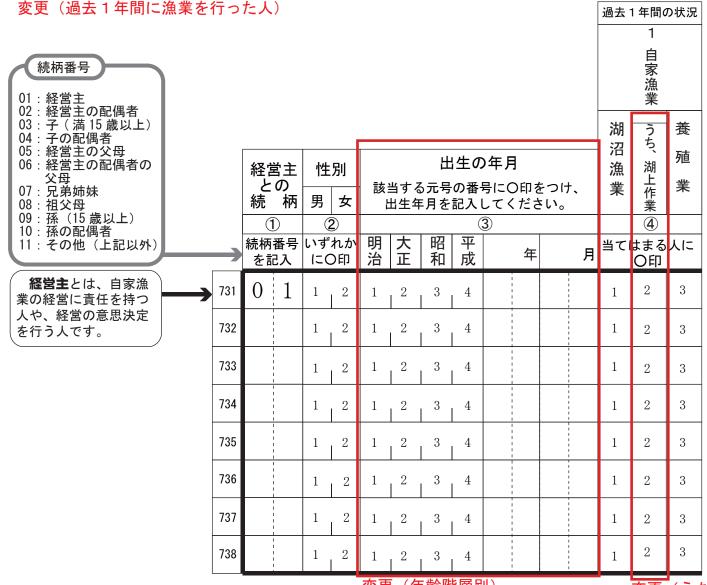
せ共

ん同

経営

ゃ

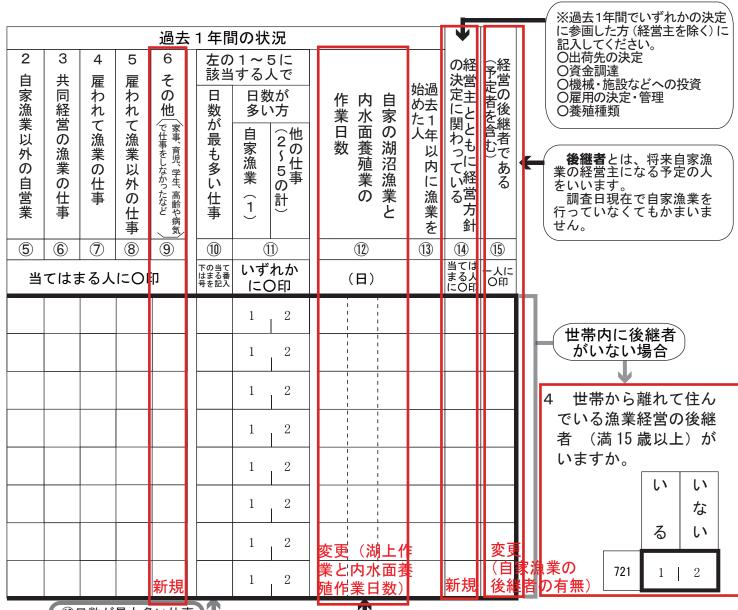
ま



変更 (年齢階層別)

変更(うち、 陸上作業) (2) 自営業で民宿を行っている場合は、過去1年間 の延べ利用者数を記入してください。

> 単位:人 民 宿 712



⑩日数が最も多い仕事

- :自家漁業
- :自家漁業以外の自営業
- 3 :共同経営の漁業の仕事
- 4:雇われて漁業の仕事 5:雇われて漁業以外の仕事

#### ※作業日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- 1日のうち湖沼漁業と養殖業の両方の作業を行っても1日と数えます。
- ・なお、海面及び河川の漁業は含みません。

# 湖沼において漁業(採捕又は養殖業)を行った場合は、このページから記入してください。

# Ⅱ 湖沼漁業

- 1 過去1年間(平成28年7月1日から平成29年6月30日)の雇用者
- (1) 湖沼漁業(湖上作業及び陸上作業)に 雇った人数を記入してください。

		男 実人数(人)	女 実人数(人)
雇用者	202		
うち、臨時労働者	203		

新規

**雇用者**とは、漁業のために雇った人で、賃金・給与 (現物給与を含む。)を支給されている人をいいます。 なお、ここでは2ページの世帯員を除いた「雇った 人数」を記入してください。

**臨時労働者**とは、雇用者のうち、雇用契約期間が1ヶ月未満の人をいいます。

(2) (1) の雇用者うち、湖上作業に雇った 人数を記入してください。

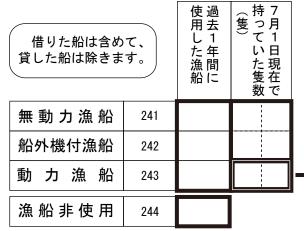
		男 実人数(人)	女 実人数(人)
計	205		
15~19歳	206		
20~24歳	207		
25~29歳	208	-	
30~34歳	209		
35~39歳	210		
40~44歳	211		
45~49歳	212		
50~54歳	213		
55~59歳	214		
60~64歳	215		
65~69歳	216		
70~74歳	217		
75歳以上	218		

2 家として、過去1年間(平成28年7月1日から 平成29年6月30日)に<mark>湖沼漁業を行った日数を記 入してください。 変更(湖上作業)単位:日</mark>

			•
			ī
		1	
731		1	
201		1	
	i i	1	

- **「家として、湖沼漁業を行った日数の数え方**
- ・ 1人の世帯員が湖沼漁業(湖上作業及び陸上作業)の作業を行った場合は、その日数を記入します。 ・ 1日のうちに、2人以上の世帯員が一緒又は別々に湖沼漁業の作業を行っても1日と数えます。

- 3 漁船
- (1) 過去1年間に使用した漁船について、当てはまる ものすべてに〇印を記入してください。 また、使用した漁船のうち、7月1日現在で持っ ている隻数を記入してください。



(2) 使用した動力漁船の合計トン数を記入してください。

、 小数第1位まで記入し、小数第2位 を切り捨ててください。



24

#### 4 漁業種類

過去1年間に湖沼漁業において行った、すべての漁業種類に〇印を記入してください。 そのうち、全国共通漁業種類において、販売金額が最も多かった漁業種類の番号一つに〇印を

記入し	して	< 1	どさ	ر۱°							営んだもの すべてにO印	販売金額 1 位に〇印
全	網	底	びき	5 網	•	船	び	き	網	251		1
	",	刺							網	252		2
国	漁	定			置				網	253		3
共		投							網	254		4
通	業	そ	の	他	の	綵		漁	業	255		5
	そ	釣		i	は		え		縄	256		6
漁	の他	採	Ę	Į			採		藻	257		7
業	の漁	籠							類	258		8
種	業	そ	の	他		の	涟	Ā	業	259		9
	養殖業	魚		類		養	Ē		殖	260		10
類	業	そ	の	他	ļ	の	袓	<b>E</b>	殖	261		11

		営んだもの すべてにO印
地		
方		
選		
定		
漁		
業		
種		
類		

#### 5 魚種

過去1年間に漁獲(湖沼養殖の収獲物を含む。)したすべてのものに〇印を記入してください。 そのうち、全国共通魚種において、販売金額が最も多かった魚種の番号一つに〇印を記入して (ださい)

くだる	さい	0							該当する すべてにO印	販売金額 1 位に〇印
		J					い	271		1
全	魚	ふ					な	272		2
		あ					Ф	273		3
		う	ぐし	٠.	お	いか	わ	274		4
国		わ	;	か	9	<u>-</u>	咪	275		5
		ゎ	け	•	ま	す	類	276		6
共		١		ら	7	5	お	277		7
		う		1,	j.		ぎ	278		8
	類	は		t	<u> </u>		類	279		9
通		そ	の	他	の	魚	類	280		10
	貝	し		l	ٽ		H	281		11
魚	類	そ	の	他	の	貝	類	282		12
黑	水産	え		7	<u>``</u>		類	283		13
	水産動物類	あ			4		類	284		14
種	類	そ	の他	のフ	k 産	動物	類	285		15
	そ			の			他	286		16

	該当する すべてにO印
地	
方	
選	
定	
魚	
種	

6 過去1年間の漁獲物(湖沼養殖の収獲物を含む。)の販売金額(消費税を含む。)について、 当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

_			-										
	販	10	10	30	50	100	300	500	1, 000	2, 000	5, 000	1	
	売	万	₹	₹	₹	₹ .	₹	₹ .	₹	₹	万	億	
	金額	円	30	50	100	300	500	1, 000	2, 000	5, 000	(	円	
	な	未	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	   億円	以	
	し	満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	上	ĺ
291	1	2	3	4	5	6	1 7	8	9	10	11	12	L
231	1			4			'			10	11	12	ſ

「1億円以上」の 場合は、金額も記 入してください。 単位:億円 292 新規

が 湖沼及びその他の内水面において、 養殖業を行った方は、次のページへ 養殖業を行っていない方は、8ページにお問い合わせ先をご記入ください。

# 養殖業を行った場合は、記入してください。

# Ⅲ 内水面養殖業

1 過去1年間(平成28年7月1日から平成29年6月30日)の養殖業に雇った人数を記入してくだ

ċί,		男 実人数(人)	女 実人数(人)				男 実人数(人)	女 実人数(人)
雇用者	302				15~19歳	305	1 1	
			1 1		20~24歳	306		
うち、臨時労働者	303				25~29歳	307	1 1	
新規					30~34歳	308		
雇用者とは、漁業のた					35~39歳	309		
(現物給与を含む。) を なお、ここでは <b>2ペー</b>					40~44歳	310		
人数」を記入してくださ	い。				45~49歳	311		
臨時労働者とは、雇用 ヶ月未満の人をいいます		ち、雇用契	約期間が 1		50~54歳	312		
クカ水画の人をいいより	0				55~59歳	313	1 1	
					60~64歳	314		
					65~69歳	315		
					70~74歳	316		
					75歳以上	317		

## 2 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。 そのうち、販売金額が最も多かったものの番号一つに〇を記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖法 区画漁業権の数を記入してく						(糾 数、 の[2	植池数 網いけす 養殖池 延画数)	<u>h</u>	養	殖	面 積単位:	m²	販売金額 が最も多 かったも の一つに 〇 印
	池	止	水	式	321		     		-	!	1		1
	中養	流	水	式	322								2
	殖	循	環	式	323								3
	た	めぇ	也養	殖	324								4
	網(	ハけ	す剤	<b>§殖</b>	325								5
	そ	の fl	也養	殖	326								6

## 3 養殖種類

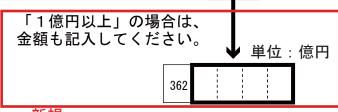
を放養していない施設は除く。) 施設面積 使用面積 1位にOE 販売金額 1位にOE 新規 海水養殖 331	<b>施設</b> 所	「有(借入を 通常	か取も <b>面積</b> 常使用して 面積(魚类		7: <del>1</del> 0	<i>0</i> ) <i>0</i> ) 7	番号	ーつ(	CO ₹	<b>上</b> 付け	r			ください。 食用のにじまんざけについて 水養殖、海水養せて販売金額 合〇をつけてく	ては
To a company		施設面積			施	設	面	積		使。	用面	ī 積		販売金額 1 位に〇印	
新規 海水養殖 332 2 2 3 334 334 335 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	食	にじます	水養殖	331								1		1	
ぎんざけ 海水養殖 334 335 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	_		水養殖	332											_
海水養殖 334 335 336 336 336 336 336 336 336 336 337 337			水養殖	333						1			1	2	
あ ゆ 336	±c±=	海		_	1	-									
こ       い       337       5         ふ       な       338       6         う       な       ぎ       339       7         す       つ       ほ       ん       340       8         海面魚種(ひらめ等)       341       9       9         用       そ       の       他       342       10         種       に       じ       ま       す       343       11         ぎ       ん       ざ       け       344       12         おか変更(ます類)       ゆ       346       14       15         用       そ       の       他       348       16	机环											1		3	
ふ な 338 6 7 7 す つ ぽ ん 340 8 8 海面魚種 (ひらめ等) 341 9 10 11 ぎ ん ざ け 344 12 12 13			ゆ	336								!		4	
う な ぎ 339       7         す つ ぽ ん 340       8         海面魚種 (ひらめ等) 341       9         用 そ の 他 342       10         種 に じ ま す 343       11         ぎ ん ざ け 344       12         そ の 他 ま す 類 345       13         あ変更 (ます類) ゆ 346       14         こ い 347       15         用 そ の 他 348       16			い	337										5	
すっぱん 340 8 海面魚種 (ひらめ等) 341 9 用 その他 342 10 種 に				338						1		1		6	
海面魚種(ひらめ等)341			ぎ	339										7	
用 そ の 他 342 10  種 に じ ま す 343 11     ぎ ん ざ け 344 12     その 他 ま す 類 345 13     お変更 (ます類) ゆ 346 14     こ    い 347 15 用 そ の 他 348 16		すっぽ	ん	340								i ! !		8	
種 に じ ま す 343 11 11 12 計規 そ の 他 ま す 類 345 13 13 15		海面魚種(ひら	あ等)	341										9	
新規     ぎん ざけ 344     12       その他ます類 345     13       あ変更(ます類) ゆ 346     14       こ い 347     15       用 そ の 他 348     16	用	そ の	他	342										10	
おび     その他ます類 345       お変更(ます類) ゆ 346       こ い 347       用 そ の 他 348	種	に じ ま	す	343	i									11	
古     その他ます類     345     13       あ変更(ます類) ゆ 346     14       こ い 347     15       用 そ の 他 348     16	f規	ぎ ん ざ	け	344										12	
が ゆ 346 14 15 15 用 そ の 他 348 16		その他ま		345								1		13	
用 そ の 他 348	ш	あ変更(ます類)	ゆ	346						!		1		14	
		_	い	347										15	
毎   毎   -	用	そ の	他	348						!		1	1 1	16	
	観賞用	錦ご	い	349						1		 		17	
	真		珠	351				1 1		1		!		19	

(2) 過去1年間に行った、すべての養殖種類につい て〇印を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定 養殖種類 番 号	該当する すべてに〇印

4 過去1年間の収獲物(養殖業)の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまる番号を一つOで囲んでください。





新規

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、記入された方の 氏名と電話番号の記入をお願いします。

氏名: 電話番号:

調査は以上で終わりです。

ご協力ありがとうございました。

秘 農林水産省

2018年漁業センサス試行調査

ル ス 面 漁 業 内 調査

# 内水面漁業経営体調査票 I (案) 與附級計

(個人経営体用)

平成29年7月1日調査

統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサ スの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするため のもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用すること はありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票 I (個人経営体用) の記 入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年 (平成29年)の7月1日現在で記入す る箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、 平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してく ださい。

問じ	合わっ	け先
----	-----	----

《地方農政局等連絡先》 日( ) までに 該当する箇所を記入の上、返信 用封筒にて調査票の返信をお願 いします。

変更 (郵送調査へ対応)

区分コード       都府県 (振興局)       市区町村 漁業地域       調査区 漁業集落 対象番号 湖沼番号         市区町村名       漁業地域名       湖沼名         該当するページについて、ご記入ください。       変更 (分かりやすいページ案D         「湖沼漁業」を行っている方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	〔事務処理欄〕
in its and	都府県 市区町村 海業地域 調杏区 海業集薬 対象番号 湖沼番号
該当するページについて、ご記入ください。 変更 (分かりやすいページ案 「	削除
└──」「湖沼漁業」「養殖業」を行っている方・・・・・・・2~8ページ	該当するページについて、ご記入ください。 変更 (分かりやすいページ案)

秘 農林水産省

2018年漁業センサス試行調査

内 水 面 漁 業 調 査

統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

# (団体経営体用)

平成29年7月1日調査

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサ スの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするため のもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用すること はありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)の記 入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入す る箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、 平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してく ださい。

#### [問い合わせ先]

# 【統計調査員】

氏 名:

電話番号:

月 日()

午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

《地方農政局等連絡先》

[事務処理欄] 組織区分
区分コード       2:会社         都府県 (振興局)       市区町村 漁業地域 調査区 漁業集落 対象番号 湖沼番号 5:共同経営 5:共同経営 6:その他
市区町村名
調査員がチェックをつけた該当ページについて、ご記入ください変更(分かりやすいページ案内 「湖沼漁業」を行っている方・・・・・・・・・・・・・・2~3ページ 「養殖業」を行っている方・・・・・・・・・・4~6ページ 「湖沼漁業」「養殖業」を行っている方・・・・・・・・2~6ページ

# 湖沼において漁業(採捕又は養殖業)を行った場合は、このページから記入してください。

#### Ι 湖沼漁業

過去1年間(平成28年7月1日から平成29年6月30日)の従事者

(1) 湖沼漁業 (湖上作業及び陸上作業) に 従事した人数を記入してください。

PC . O . C . 1351 C HD		<u> </u>			
		男 実人数(人)	女 実人数(人)		
経営者・役員等 ①	201				
雇用者 ②	202				
①うち、臨時労働者	203				
湖沼漁業従事者計 (①+②)	204			ᅰ	
(1)+2)	204				

新規

経営者・役員等とは、会社等における経営の責任者 や役員、漁業生産組合や共同経営における構成員等の うち、過去1年間に漁業に従事した方をいいます。

漁業経営に出資のみを行い、実際の仕事に従事しな かった者は含めません。

雇用者とは、漁業のために雇った人で、賃金・給与 (現物給与を含む。) を支給されている人をいいます。

臨時労働者とは、雇用者のうち、雇用契約期間が 1 ヶ月未満の人をいいます。

(2) (1)の湖沼漁業従事者計のうち、湖上作 業に従事した人数を記入してください。

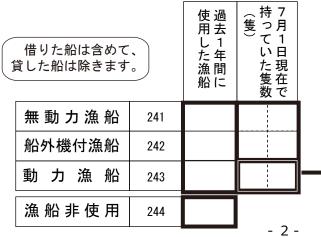
		男 実人数(人)	女 実人数(人)
計	205		
15~19歳	206		
20~24歳	207		
25~29歳	208		
30~34歳	209		
35~39歳	210		
40~44歳	211		
45~49歳	212		
50~54歳	213		
55~59歳	214		
60~64歳	215		
65~69歳	216		
70~74歳	217		
75歳以上	218		

過去1年間(平成28年7月1日から平成29年6月30日)は湖沼漁業を行った日数を記入してくだ さい。 変更 (湖上作業) 単位:日

231

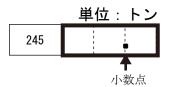
- 漁船 3
- 過去1年間に使用した漁船について、当てはまる ものすべてに〇印を記入してください。 また、使用した漁船のうち、7月1日現在で持っ

ている隻数を記入してください。



(2) 使用した動力漁船の合計トン数を記 入してください。

> 小数第1位まで記入し、小数第2位 ( を切り捨ててください。



32

#### 4 漁業種類

過去1年間に湖沼漁業において行った、すべての漁業種類に〇印を記入してください。 そのうち、全国共通漁業種類において、販売金額が最も多かった漁業種類の番号一つに〇印を

記入し	して	< 1	ごさ	い。							営んだもの すべてにO印	販売金額 1 位に〇印
全	網	底	びき	5網	•	船	び	き	網	251		1
		刺							網	252		2
国	漁	定			置				網	253		3
共		投							網	254		4
通	業	そ	の	他	の	綵		漁	業	255		5
	その	釣		ı	は		え		縄	256		6
漁	他	採	Ę	Į	•		採		藻	257		7
業	の漁	籠							類	258		8
種	業	そ	の	他		の	羔	Ā	業	259		9
	養殖業	魚		類		養	Ē		殖	260		10
類	業	そ	の	他		の	袓	•	殖	261		11

		営んだもの すべてにO印
地		
方		
選		
定		
漁		
業		
7=£		
種		
類		

出/ +×+ の

#### 5 魚種

過去1年間に漁獲(湖沼養殖の収獲物を含む。)したすべてのものに〇印を記入してください。 そのうち、全国共通魚種において、販売金額が最も多かった魚種の番号一つに〇印を記入して (ださい)

くだる	さい	0							該当する すべてにO印	販売金額 1 位に〇印
		٦					い	271		1
全	魚	ふ					な	272		2
		あ					ゆ	273		3
_		う	ぐじ	٠.	お	いか	ゎ	274		4
国		わ	7	か	7	<u> </u>	ぎ	275		5
		さ	け	•	ま	す	類	276		6
共		l		ら		5	お	277		7
		う		1	ŗ,		ぎ	278		8
	類	は		t	ť		類	279		9
通		そ	の	他	の	魚	類	280		10
	貝	し			ث		み	281		11
魚	類	そ	の	他	の	貝	類	282		12
黒	水産	え		7	Ĵ		類	283		13
	水産動物類	あ		ā	4		類	284		14
種	類	そ	の他	の <sup>7</sup>	<b>火</b> 産	動物	] 類	285		15
	そ			の			他	286		16

	該当する すべてに〇印
地	
方	
選 _	
定	
魚	
種 _	

6 過去1年間の漁獲物(湖沼養殖の収獲物を含む。)の販売金額(消費税を含む。)について、 当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	販売金額なし	10 万円未満	10 30 万円 未満	30	50 ~ 100 万円 未満	100	300 ~ 500 万円 未満	500	3	2,000	5,000 万 1 信未満	1億円以上	
29	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	-

入してください。 単位:億円 292 新規

「1億円以上」の場合は、金額も記

湖沼及びその他の内水面において、 養殖業を行った方は、次のページへ 養殖業を行っていない方は、6ページの法人番号についてへ

### 養殖業を行った場合は、記入してください。

# Ⅱ 内水面養殖業

1 過去1年間(平成28年7月1日から平成29年6月30日)に養殖業に従事した人数を記入してく

1こ さしい。			
	男 実人数(人)	女 実人数(人)	
経営者・役員等 ①	301		
雇用者	302		
①うち、臨時労働者	303		
養殖業従事者計 (①+②)	304		
~10			

新規

経営者・役員等とは、会社等における経営の責任者 や役員、漁業生産組合や共同経営における構成員等の うち、過去1年間に漁業に従事した方をいいます。 漁業経営に出資のみを行い、実際の仕事に従事しな かった者は含めません。

**雇用者**とは、漁業のために雇った人で、賃金・給与 (現物給与を含む。)を支給されている人をいいます。

**臨時労働者**とは、雇用者のうち、雇用契約期間が1ヶ月未満の人をいいます。

	殖業従事者計につい してください。	τ.)				女		
			実力	人数	(人)	実	人数	(人)
$\rightarrow$	15~19歳	<b>30</b> 5			  -  -  -			
	20~24歳	306	1		 			1
	25~29歳	307						
	30~34歳	308						
	35~39歳	309	1		 			1
	40~44歳	310			 			1
	45~49歳	311						
	50~54歳	312						
	55~59歳	313						1
	60~64歳	314						
	65~69歳	315						
	70~74歳	316	1		 			
	75歳以上	317	1					

### 2 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。 そのうち、販売金額が最も多かったものの番号一つに〇印を記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に 区画漁業権の数を記入してください。						(糾 数、 の□	植池数 網いけす 養殖池 区画数) (位:面	養	殖	積 位:㎡	販売金が最も がったの一つ	多 も	
	池	止	水	式	321	Г	1 I 1 I 1 I		-	1 1	1	٦	
	中	中	流	水	式	322						2	
	殖	循	環	式	323		1 I 1 I 1 I				3		
	ため池養殖 網いけす養殖			324						4			
				325		 				5			
	そ	のf	也養	殖	326		1 1	-			6		

#### 3 養殖種類

(1) 過去 1 年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。 そのうち、販売金額が最も多かったものの番号一つに〇を付けてください。 食用のにじますとぎ

んざけについては、淡水養殖、海水養殖合わ 使用面積 施設面積 せて販売金額1位の場 通常使用して 所有(借入を 単位: ㎡ 合〇をつけてください。 いる面積(魚類 含む。) するすべ を放養していな ての施設面積 販売金額 施設面積 い施設は除く。) 使用面積 1位に〇印

	食	にじます	淡水養殖	331	1
		に じ ま す 新規	海水養殖	332	1
		ぎんざけ	淡水養殖	333	2
新	·規L	2 10 2 1)	海水養殖	334	
		その他を	ま す 類	335	3
		あ	ゆ	336	4
		٦	い	337	5
		ふ	な	338	6
		う な	ぎ	339	7
		す っ	ぽ ん	340	8
		海面魚種(で	♪らめ等)	341	9
	用	そ の	他	342	10
	種	にじ	ま す	343	11
新	規	ぎ ん	ざ け	344	12
	苗		ま す 類	345	13
	ш	変更(ます	ゆ	346	14
		٦	い	347	15
	用	そ の	他	348	16
	観賞用	錦ご	い	349	17
	角	き ん	ぎょ	350	18
	真		珠	351	19

(2) 過去1年間に行った、すべての養殖種類について〇印を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定 養殖種類 番 号	該当する すべてに〇印

4 過去1年間の収獲物(養殖業)の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	販	10	10	30	50	100	300	500	1, 000	2, 000	5, 000	1
	売金	万	₹ .	₹	≀	₹	₹	₹	₹	₹	万,	億
	額	円	30	50	100	300	500	1, 000	2, 000	5, 000	1	円
	な	未	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	· 億円	以
_	し	満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	未満	上
361	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

「1億円以上」の場合は、 金額も記入してください。 単位:億円 362

新規

	- 【法人番号について】
	1 法人化していますか。該当に☑を入れてください。
	法人でない □
	法人である □
	2 法人の方は、法人番号( <b>13</b> 桁)の記入をお願いします。
±€±8	法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。 個人のマイナンバー(12桁)を誤って記入しないようご注意ください。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、記入された方の 氏名と電話番号の記入をお願いします。

氏名: 電話番号:

調査は以上で終わりです。

ご協力ありがとうございました。

秘 農林水産省

2018年漁業センサス試行調査

内 水 面 漁 業 調 査

## (団体経営体用)

平成29年7月1日調査



統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサ スの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするため のもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用すること はありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ(団体経営体用)の記 入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入す る箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、 平成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してく ださい。

### [問い合わせ先] 《地方農政局等連絡先》 日( ) までに 該当する箇所を記入の上、返信 用封筒にて調査票の返信をお願 いします。

変更 (郵送調査へ対応)

(事務処理欄)         区分コード         都府県 (振興局)       市区町村 漁業地域 調査区         市区町村名       漁業地域名	組織区分 2:会社 3:漁業協同組合 漁業集落 対象番号 湖沼番号 4:漁業生産組合 5:共同経営 -
該当するページについて、ご記入くだ	さい。 変更 (分かりやすいページ案内) ・・・・・・・・・・2~3ページ
┌── 「養殖業」を行っている方・・	・・・・・・・・・・4~6ページ
□□ 「湖沼漁業」「養殖業」を行っ	ている方・・・・・・・2~6ページ

秘 農林水産省

2018年漁業センサス試行調査

#### 内 ル ス 面 漁 業 調

統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

## 内水面漁業地域調査票(案) 與**阿羅計**

平成29年7月1日調查

この調査票は、来年11月に予定している2018年漁業センサ スの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするため のもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用すること はありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読ん でから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入する 箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平 成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してくだ さい。

### [問い合わせ先] 《地方農政局等連絡先》 日()までに 該当する箇所を記入の上、返信 用封筒にて調査票の返信をお願 いします。 調査票の記入及び提出は、オ ンラインでも可能です。

〔事務処理欄〕 漁協種類コード 区分コード 1:河川 都府県 2:湖沼 市区町村 客体番号 (振興局) 水系 小水系 3:養殖 水系名 客体名 市区町村名 小水系名

(郵送及びオンラインへ対応)

複数の河川(小水系)を管理している組合の方は、(\_\_)の項目について、河川(小)水系)ごとに別調査票で記入願います。

そのほかの項目については、1枚にまとめて記入してください。

### I 組合員数

7月1日現在の漁業協同組合の正・准組合員数について記入してください。

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

正	組	合	員	101			 
准	組	合	員	102			

単位:人

#### Ⅱ 生産条件

1 漁場環境

(1) 7月1日現在に漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

K á No		<sup>えん</sup> 堰	てい 堤	うち、 魚道つき	魚礁・魚 巣ブロック	産卵場
	111	1		2	3	4

**堰堤**… 水流をせき止めたり、調節したりするために、河川の途中や湖沼の出入り口に設けられた仕切り。 **魚礁・魚巣ブロック**… 河川や湖沼に自然石やブロックを人為的に投入し、又は設置された水産動植物の生息場。 **産卵場**… 水産動植物の産卵を行う場所として、禁漁区の設定、水生植物の保護・造成、河床の整備、浮産卵礁の 設置、堆積物の除去等を行っている区画。

(2) 過去1年間(平成28年7月1日~平成29年6月30日)に漁業協同組合の漁場環境改善への取組について当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	種	中	保	産	魚	魚	植魚	河
	苗		護	卵	\ <del>'X</del>	つ	つき	ЛI   •
	生	間	水	場	道	き	樹林	湖沼
	産		面	の造	の	林	の 浩	沼
		育	の	· · · 成	<i>₽</i> ₽	の	造 活 成	の清掃活
	放		管	管	管	造	以 外	掃     <del>注</del>
	流	成	理	理	理	成	動の	動
121	1	2	3	4	5	6	7	8

**魚つき林**… 水面に対する森林の陰影、投影、魚類等に対する養分の供給、水質の汚濁防止等の作用により魚類のすむところや繁殖を助ける目的で設けた林。ただし、魚つき保安林として指定されたものは除く。

植樹活動… 森林がもたらす栄養分に富んだ水の安定供給、保水機能、良質の土砂の供給等により魚介類等を保育する目的で山に木を植え、その保育作業をすることをいう。

過去1年間に漁業協同組合の生産した種苗の種類について、当てはまる番号をすべて (3) 〇で囲んでください。

放流等のために行う中間育成や 蓄養は除きます。 さ け ま す 類 こ そ あ ふ さく河性 陸 封 性 さく の そ 1 ち そ し あ () ろ じ ら の ま ま ゎ の ざ ま ま す め な 他 他 け す ゆ 1) な 他 1 2 3 4 6 7 8 9 10 12

5

11

131

(4) 過去1年間に漁業協同組合の放流したものについて、数量を記入してください。 単位:尾 本 年 値 前回値(平成25年) さく しろざけ  $0 \mid 0 \mid 0$ 141 さ さくらます 0 0 0 142 河 け 性 その 他 143 0 0 0 にじます 144 0 0 0 陸 ま あ 0 0 0 ま 145 や ま め 0 0 0 封 146 す 1) わ な 0 | 0 | 0 147 類 性 そ の 他 0 0 0 148 ゆ 149 0 0 0 あ 1)  $0 \downarrow 0 \downarrow 0$ 150 な ふ  $0 \mid 0 \mid 0$ 151 ぎ う な 152  $0 \mid 0 \mid 0$ その他の魚類 0 0 0 153 単位:粒 ぎ わ か さ 卵  $0 \mid 0 \mid 0$ 154 0 そ の 他 の 卵 155 0 | 0 | 0 単位:kg 貝 類 156

### 2 遊漁の状況

(1) 過去 1 年間に漁業協同組合の遊漁承認証の発行枚数について記入してください。

遊漁承認証の対象魚種が複数魚種の場合は、それぞれの対象魚種に記入してください。

(例) あゆ、やまめ及びこいの複数魚種を対象とした遊漁承認証を過去1年間に100枚発行した場合は、あゆ欄に100枚、ます類欄に100枚、こい・ふな類欄に100枚とそれぞれに記入してください。

							本	年	値	前回値	単位: 枚 (平成25年)
遊				年	間	171					
	ます	類	漁期	間	172						
				1	日	173					
漁			年	間	174						
(八八)	あ		ゅ	漁期	間	175					
				1	日	176					
	こい・ふな		年	間	177	; ;					
承		類	漁期	間	178	!		!			
			1	日	179						
				年	間	180			!		
認	わ	かさ	ぎ	漁期	間	181					
市心				1	日	182			!		
				年	間	183					
	そ	の	他	漁期	間	184			!		
証				1	日	185			 		

(2) 過去1年間に漁業協同組合の遊漁者への啓発・普及活動の取組について当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	ポスター、 パンフレッ ト の 作 成	講習会の開催	その他の 啓発・普及 活 動
191	1	2	3

#### Ⅲ 活性化の取組

1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

単位:人

本 年 値 前回値 (平成25年)
漁 業 体 験 201
魚食普及活動 202
そ の 他 203

参

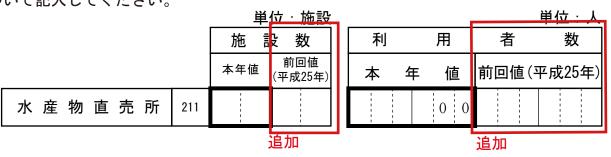
加

追加

を一体で実施した場合については、それぞれ同じ人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動

2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施 設数及び過去1年間の利用者数(来場者数) について記入してください。



内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、記入された方の 氏名と電話番号の記入をお願いします。

氏名: 電話番号:

調査は以上で終わりです。

ご協力ありがとうございました。

秘 農 林 水 産 省

# 2018年漁業センサス試行調査 流 通 加 エ 調 査



#### 政府統

以付杭計 統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

## 魚 市 場 調 査 票(案)

平成29年7月1日調査

この調査票は、再来年1月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

#### 〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入する 箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合 は、平成28年1月1日から平成28年12月31日までの1年間について記入し てください。

[問い合わせ先]											
《地方農政局等連絡先》	月 日( )までに 該当する箇所を記入の上、返信 用封筒にて調査票の返信をお願 いします。 <u>調査票の記入及び提出は、オ</u> <u>ンラインでも可能です。</u>										

変更(郵送	及びオンラインへ対応)		
〔事務処理欄〕		市場種類コード	開設者コード
区分コード		1:中央	1:地方公共団体 4:会社
1、二 都府県		2:地方	2:漁協 5:個人
大海区 (振興居		客体番号 3:その他	3:漁連
	í — — — — — — — — — — — — — — — — — — —		
	]-[		
市区町村名	漁業地区名	事業所名	

### ここから記入してください



1 魚市場の中で水揚げ又は搬入された漁獲物を卸売りするために使用できる売場の最 大面積を㎡単位で記入してください。

		単位	立: mឺ
101		 	

		<u> </u>
水産物卸売業者数	111	
水産物買受人数	112	

水産物買受人とは、水産物卸売 業者から買い受ける仲卸業者及び 売買参加者です。

魚市場内の複数の卸売業者に同一の買受人が登録している場合は、 魚市場としての買受人数を記入し、 重複させないでください。

3 魚市場における過去1年間(平成28年1月1日~12月31日)の取扱高について、数量欄に水産物取扱数量を、金額欄に水産物取扱金額(消費税を含む。)を記入してください。

							 <u>177 :</u>	<u>トノ</u>
		総数 ①+②	121		1 1 1 1	 	 	1
数		うち、活魚	122			 	1 1 1 1	
		水揚量①	123			! ! !	! ! !	
量	ł	般入量②	124		1	! ! !	1 1 1 1 1	
		うち、輸入品	125		1	 	1 1 1 1	

**数量**は、過去1年間に魚 市場へ上場された水産物 (活魚、生鮮品、冷凍品及 び加工品)の数量です。 また、第1次水揚量(内

また、第1次水揚量(内水面漁業、養殖業による生産品を含む。)のほか、他の漁業地域からの搬入量及び輸入品を含みます。

										単	位	: 円
金	i	総	額	126		; ; ;		1	0	0	0	0
	1 1	うち、	活魚	127	-	1			0	0	0	0
額		うち、輔	介品	128		! ! ! !	1	1	0	О	0	0

4 7月1日現在で、魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	海	砕	脱自	水	そ
	水	氷	脱臭装置	産	
	殺		`	加	Φ.
	菌	製	排ガス処理装置	エ	の
	装	氷	型 理	機	
	置	機	装置	器	他
131	1	2	3	4	5

海水殺菌装置とは、海水の殺菌・減菌を目的 とした装置。

破氷、製氷機とは、氷がけ等、魚市場内で使 用する氷を製造するための装置。

出荷用保冷車や漁船の船艙に積むための氷の みを製造する目的の装置は含めません。

**脱臭装置、排ガス処理装置**とは、建物内の空 気の清浄を目的とした装置。

**水産加工機器**とは、フィレマシーン、包装機 などの水産物の一次加工、パック作業等を自動 で行うための装置。

**その他**には、上記以外で、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器。

1 法人化していますか。該当に☑印を入れてください。											
				人で	_		  -		1		
2 法人の方は、法人番号( <b>13</b> 桁)の記入をお願いします。											
		1		1							
法人番号										きます。	·

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

記入者: 電話番号:

調査は以上で終わりです。 ご協力ありがとうございました。

新規

秘 農 林 水 産 省

# 2018年漁業センサス試行調査 流 通 加 エ 調 査



## 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票(案) **政府統計** (素) (素) (素計法に基づく国の

平成29年7月1日調査

統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

この調査票は、再来年1月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的(税金の徴収等)に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。

#### [記入上の注意]

- 1 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年(平成29年)の7月1日現在で記入する 箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平 成28年7月1日から平成29年6月30日までの1年間について記入してくだ さい。

#### 〔問い合わせ先〕

【統計調査員】	   月 日( )  午前・午後 時ごろに
氏 名:	一間
電話番号:	をお願いします。

《地方農政局等連絡先》

〔事務処理欄〕			
区分コード		事業所の形態コード 1:個人 2:会社 3:漁協、漁連、生産組合 4:水産加工組合、加工連 5:その他の組合	事業所の区分コード 1:冷凍・冷蔵工場のみ 2:水産加工場のみ 3:両方
都府県 ユーデュ		6:その他	
大海区 (振興局) 市区町村	漁業地区 客体番号		
市区町村名	漁業地区名	事業所名	
		7.77.1	

	Ī
1 法人化していますが。該当に包を入れてください。	
法人でない 🗌	
法人である 🗌 ——	
2 法人の方は、法人番号( <b>13</b> 桁)の記入をお願いします。	
法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。 個人のマイナンバー(12桁)を誤って記入しないようご注意ください。	

#### 新規

#### I 事業所の概要

1 過去1年間(平成28年7月1日~平成29年6月30日)に事業所で営んだ事業について当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

また、そのうち事業の収入が一番多かったものについて、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

冷蔵倉庫業とは、冷凍・冷蔵施設で寄託品の保管を行う 事業で、倉庫業法(昭和31年法律第121号)に基づくものを いいます。

**水産物卸売業**とは、水産物を出荷者からの販売委託又は 買い受けて卸売りする事業をいいます。

水産物仲卸(買)業とは、水産物を卸売業者から買い、小売店などに販売する事業をいいます。

水産物小売業とは、水産物仲卸(買)業者から水産物を買い、消費者に販売する事業をいいます。

でいいより。 	美	兼	業	業	美	業	他	
営んだ事業	101	1	2	3	4	5	6	7
主とする事業	102	1	2	3	4	5	6	7

冷

蔵

倉

庫

水

産

加

工

漁

業

養

殖

水

産

物

卸

売

水

産

物

仲

卸

買

水

産

物

小

売

2 過去1年間の事業所における従業者数を記入してください。

単位:人 男 大 計 111 経営主・役員等 112 雇 用 者 113 うち、 臨時労働者 114 **役員等**とは、常勤の役員 等をいい、実際の仕事に従 事していない人は含みませ ん。

そ

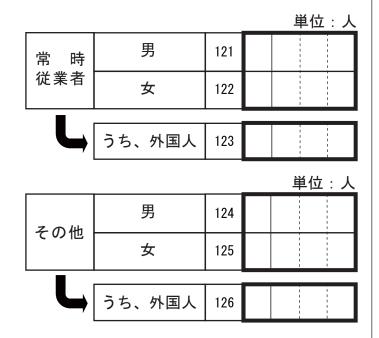
0

雇用者とは、賃金・給与 (現物給与を含む)を支給 されている人)及び出向・ 派遣受入者(他の会社等へ 出向・派遣している者及び 研修生は含まない。)をい います。

臨時労働者とは、雇用契 約期間が1か月未満の人、 日々雇用されている人をい います。

新規

#### 3 7月1日現在の事業所における従業者数を記入してください。



**従業者**とは、 以下の①~④のいずれかに該当する 人をいいます。

- ① 個人事業主及び無給の家族従事者
- ② 常勤の役員
- ③ 雇用者(賃金・給与(現物給与を含む。)を 支給されている人)
- ④ 出向·派遣受入者

なお、実務にたずさわらない事業主、他の会社等 へ出向・派遣している者及び研修生は含みません。

常時従業者とは、上記の①及び②に加え、③又は ④のうち、以下の⑤~⑦のいずれかに該当する人を いいます。

- ⑤ 期間を定めずに従事している人
- ⑥ 1か月を超える期間を定めて従事している人
- ⑦ 平成29年5月と6月にそれぞれ18日以上従事 した人

**その他**とは、常時従業者以外の従業者をいいます。 例:1か月以内の期間を定めて雇用されている人、 日々雇用されている人、など

なお、臨時雇用、日々雇用の場合でも、常時従業者の⑦に該当する場合は、常時従業者に含みます。

**うち、外国人**には、「常時従業者」及び「その他」 のそれぞれに含まれている外国人の人数を記入して ください。

なお、外国人研修・技能実習制度における雇用契約に基づく技能等習得活動及び取得した技能等を要する業務に従事している場合は従業者に含めますが、 講習による知識習得活動期間中の者は従業者に含めません。

冷凍・冷蔵工場 Π

以下に該当する場合は、このページを記入してください。 該当しない場合は次のページへ進んでください。



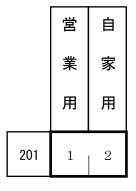
主機10馬力(7.5kw)以上の冷凍・冷蔵施設を所有し、調査日前1年間(平成28年7 月1日~平成29年6月30日) に水産物を低温保管した事業所又は水産物の凍結作業を行 った事業所が対象です。

なお、冷蔵庫保管業の他、水産加工場が所有する主機10馬力(7.5kw)以上の自家用 冷凍・冷蔵庫で、加工原料や製品を保管した場合も含めます。

事業所の冷凍・冷蔵庫の用途について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

営業用とは、倉庫業法に基づき営業許可を受けた冷蔵倉 庫で、水産物の保管に用いるものをいい、自営品のみを扱 った工場であっても、倉庫業法に基づくものは含めます。 自家用とは、倉庫業法に基づかない冷蔵倉庫で、水産物

の保管に用いるものをいい、寄託品を扱っている工場であ っても、倉庫業法に基づかないものは含めます。



2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵庫を利用した利用者について、当てはまる番号を すべて〇で囲んでください。

また、そのうち入庫量が一番多かった利用者について、当てはまる番号を一つ〇で

囲んでください。

漁業協同組合等には、漁業協同組合の他、漁業生産組合 及び漁業協同組合連合会を含めます。

漁業者には、個人の他、会社等の法人を含めます。

水産加工業協同組合等には、水産加工業協同組合の 他、水産加工業協同組合連合会、その他の加工組合(事業 協同組合、企業組合等)を含めます。

加工業者には、個人の他、会社等の法人を含めます。

		寄		託		品		自
合	漁	漁	水	加	卸	買	そ	
	業		厘 加					
業	協		工業	エ	売		_	
*	同	業	協			受	の	営
	組		同組	業	業			
	合等	者	水産加工業協同組合等	者	者	人	他	品
211	1	2	3	4	5	6	7	8
212	1	2	3	4	5	6	7	8

3 事業所の冷凍・冷蔵庫の冷蔵能力(収容トン数)及び1日当たりの凍結能力をトン単 位で記入してください。

者

用

主な利用者

利

<u>単位:トン</u>								単位	ī: ト	ン/
冷蔵能力	221	1	 			凍結能力	222		1	

(冷蔵能力の換算率) 1 m3 = 0.4トン

#### 水産加工場 Ш

以下に該当する場合は、このページ以降を記入してください。 該当しない場合は、9ページの記入者及び電話番号を記入して 終わりです。



調査日前1年間(平成28年7月1日~平成29年6月30日)に、販売を目的として、 水産物を原料として加工製造を行った事業所の方が対象です。

なお、漁業を営む事業所・世帯であっても、加工製造のための作業場等を有し、か つ専従の従事者を雇って加工製造を行っている場合も対象となります。

- ※ 水産加工品とは、水産動植物を主原料(原料割合で50%以上)として製造された 食料加工品、飼肥料をはじめ、生鮮水産物を凍結した冷凍水産物のことです。
- 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量 をkg単位で記入してください。

224 / L

								-			単位	: kg
			301							301		
			生	産	量				生	産	量	
ねり	かまぼこ類	1					煮干しいわし	17	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	
製品	魚肉ハム・ソーセージ類	2				煮	しらす干し	18				
冷速	魚かに類	3				<del>干</del>    し	煮干しいかな ご・こうなご	19				
凍食	類その他	4				品	干し貝柱	20				
品	水 産 物 調 理 食 品	5				その他	21)					
素干	するめ	6					塩蔵いわし	22				
l	いわし	7				塩	塩蔵さは	23				<u> </u>
品	その他	8				蔵	塩蔵さけ・ます					
	干しいわし	9				品品	塩蔵たら・す けとうだら					
	干しあじ	10					塩蔵さんま	26				<u> </u>
  塩	干しさんま	11					その他	27)				
<del>***</del>   <del>***</del>	干しさば	12				<	ん 製 品	28				 
	干しかれい	13				缶	・びん詰	29				
品	干しほっけ	14				寒	天	30				
	干しはたはた	15				油	脂	31)				
	その他	16		1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		飼	肥料	32	1 1 1 1 1		 	

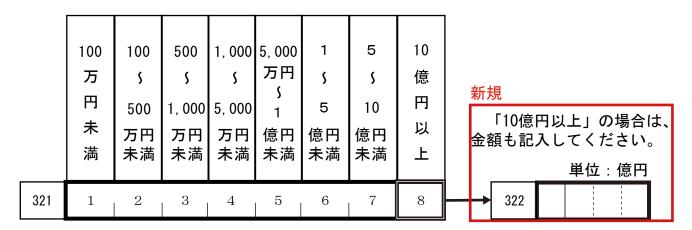
1 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量 をkg単位で記入してください。(つづき)

単位: kg 301 301 生 産 量 牛 産 冷凍さんま (54) かつお節 (33 筋 かつ (55) (34)冷凍まだら なまり節 た 節 冷凍すけと さば節 (56) (35) 類 うだら 製 品 その他 (36) (57)冷凍ほっけ 生 鮮冷凍いかな かつ お (37)けずり節 ご・こうなご ず 凍 (59) その他 (38) 冷凍はたはた 節 水 塩 いか塩辛 冷凍たい類 (60) (39) 産 辛 物 冷 類 その他 (61)(40) そ ほたてがい の 水産物漬物 (41)つ 冷凍いか類 他 水つ こんぶ 冷凍かに類 調 63 (42) の < つくだ煮 き 産だ 食 その他 冷凍かき類 味 (64) (43)物類 用 い 乾揚 その他冷凍魚類・ (65) 加燥げ 加 (44)製 品 冷凍水産物類 焙加 工 焼工 その他 すけとうだら (45) (66)工 • 品 その他の調 凍 いわし・さば (46)(67) 品 味加工品 す (47) そ 他 ほっけ の (68) IJ 冷凍まぐろ類 (48) 身 その他 (69) 生 │冷凍かつお類 (49) 単位:枚 鮮 冷凍さけ・ (50) 冷 (70) 焼・味付のり 0:0 ま す 凍 冷凍いわし類 (51) 水 産 冷凍まあじ・ (52) 原料の板のりに換算 物 むろあじ類 した枚数を記入してく 冷凍さば類 (53) ださい。

2 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、年間の販売金額が最も 多かった種類を、上記1の番号1~70から一つ選んで記入してください。

年間販売金額第1位の	211	1
水産加工品の種類	311	

3 過去1年間の事業所における水産加工品の販売金額(消費税を含む。)について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。



水産加工品以外の製品を販売している場合は、事業所の総販売金額(消費税を含む。)のうち、水産加工品のみの販売金額(消費税を含む。)に該当する区分を〇で囲んでください。

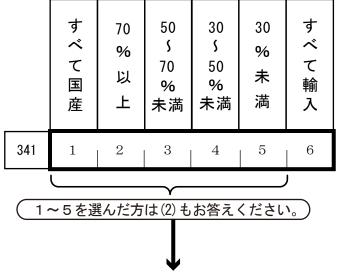
製造した水産加工品を自社の他事業所へ加工原料として提供した場合には、その分の金額は販売したものとして見積もってください。

4 過去1年間の事業所における水産加工品の出荷先について、当てはまる番号をすべてので囲んでください

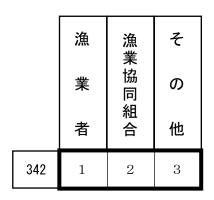
小売業者はスーパー(量販店含む)や 鮮魚商等へ出荷している場合をいいます。 流通業者(輸出除く)は、卸売問屋等に国内向けに出荷している場合をいいます。 自家販売は、自家店舗、通販、インターネット販売、行商などで販売している場合をいいます。 直売所は、直売所や道の駅など場所を借りて販売している場合をいいます。	漁協、加工協等の組合	加工業者	流通業者(輸出除く)	小売業者・生協	外食産業・給食業者等	卸売市場又は荷さばき所	自家販売・直売所	輸出	その他	
331	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

新規

- 5 過去1年間の事業所における原材料(水産動植物)の仕入れ状況について
- (1) 原材料に占める国産品の割合(重量ベース)について、当てはまる番号を一つ〇で 囲んでください。



(2) 事業所における国産原材料の仕入先について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。



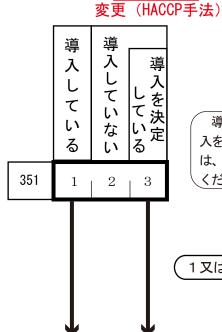
**漁業協同組合**には、漁業協同組合が開設する魚市 場から仕入れた場合を含めてください。

**その他**には、漁業を営む事業所・世帯において加工原料を自ら漁獲・収獲している場合、含めてください。

6 製品製造の工程管理内容について

#### 変更 (HACCP手法)

(1) 7月1日現在で、事業所における HACCP の導入状況について当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。(国や業界団体等による第三者認証の他、取引先による二者間認証や HACCP の導入について自己宣言している場合も含めます。)



導入していないが導入を決定している場合 は、3のみ〇で囲んで ください。 HACCP (ハサップ)とは、 原材料の受入から最終製品までの 各工程ごとに、微生物による汚染、 金属の混入などの潜在的な危害を 予測した上で、危害の発生防止に つながる特に重要な工程を継続的 に監視・記録することにより、製 品の安全性を確保する工程管理シ ステムをいいます。

1又は3を選んだ方は(2)もお答えください。

変更(HACCP手法)

(2) **HACCP**を導入している(導入を決定している。)理由について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	製品の高付加価値化のため	事故等のリスク削減のため	輸出先の基準を満たすため	その他
352	1	2	3	4

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と 電話番号の記入をお願いします。

記入者:

電話番号:

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。